

2005 7月前半 カレンダー

お知らせ

- 1 金** 健康セミナー（14時～16時、あいぱーく光）
- 2 土** S Pレコードコンサート（10時30分～11時30分、ふるさと郷土館）
地域づくり市民企画講座（9時30分～15時、東荷地区周辺）
ヤングセミナー（13時～16時、大和スポーツセンター）
- 3 日** つくってみよう！あそびでみよう！ワーク
ショップ人形作り（10時～12時、勤労者総合福祉センター）
- 4 月** はつらつ塾（9時30分～11時30分、あいぱーく光）
ふるさとづくり大和協議会総会（19時～21時、大和スポーツセンター）
エンジョイ・スポーツひかり2005（10時～、総合体育館）
- 5 火** 健康相談、育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談（9時30分～11時、周防公民館）
- 6 水** 健康セミナー（14時～16時、あいぱーく光）
心配ごと相談（10時～15時、大和支所）
おじいちゃんとおばあちゃんのための絵本講座（10時～12時、図書館）
- 7 木** 育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談（13時30分～15時、あいぱーく光）
高齢化対応住宅改修相談会（10時～15時、市役所）
心配ごと相談（10時～15時、あいぱーく光）
人権相談（10時～15時、大和支所）
ひかり高年生きがいセミナー（10時～12時、光井公民館）
こんなに簡単パソコン入門（13時30分～16時30分、生涯学習センター）
- 8 金** すこやかセミナー（9時30分～11時30分、あいぱーく光）
狩猟免許更新（13時～、周南市総合スポーツセンター）
こんなに簡単パソコン入門（13時30分～16時30分、生涯学習センター）
- 9 土** はじめてのキャンプ～2005・夏～（15時～10日15時、冠山総合公園オートキャンプ場）
狩猟免許試験（山口県総合保健会館）
献血（10時～16時、ジャスコ光店）
少年少女セミナー（10時～12時、あいぱーく光）
- 10 日** 農業委員会委員一般選挙投票日（7時～20時、市内各投票所）
クリーン光大作戦
- 11 月** 下水道排水整備工事責任技術者試験（山口県セミナーパーク）
- 12 火** こんなに簡単パソコン入門（13時30分～16時30分、生涯学習センター）
- 13 水** こんなに簡単パソコン入門（13時30分～16時30分、生涯学習センター）
- 14 木** 人権相談（10時～15時、あいぱーく光）
乳がん自己検診講習会（10時～11時30分、あいぱーく光）
- 15 金** 1歳6か月児健診（13時～14時、あいぱーく光）
普通救命講習（13時～17時、光地区消防組合消防本部）

7月のごみ収集日（7月1日～31日）

地区	資源ごみ	埋立ごみ	可燃粗大ごみ
浅江（JR線路北側）	4日、25日	11日、8月1日	6日
浅江（JR線路南側）	5日、19日	12日、26日	6日
島田	5日、19日	12日、26日	27日
光井	6日、20日	13日、27日	27日
室積	7日、21日	14日、28日	13日
中島田・三井・上島田・周防	8日、22日	15日、29日	20日
岩田・塩田	新聞等6日、20日 ビン・缶等13日、27日	11日、25日	21日
三輪・束荷	新聞等14日、28日 ビン・缶等7日、21日	11日、25日	20日

毎月第1資源ごみの収集日に、ビン・缶などの資源ごみと一緒に小型家電品を回収します。分解しないで、そのままの形で出してください。



マスクに隠れた杉本さんの顔には、いつも高校球児たちを見守るあたたかい眼差しがあります。

もうすぐ夏。夏といえば高校野球。高校野球では、いつも選手たちだけに目が向けられがちですが、選手とともに試合になくはならない存在が審判員です。炎天下で長時間にも鍛錬が必要です。体力的にも精神的にも25年もの長い間、情熱をそそぎ続けている杉本さん。今回は、杉本さんに審判への思い、そして、子どもたちに伝えたいことなどをお聞きしました。

いくつになっても

高校球児と一緒に青春しています。

高校球児の努力に恥じないように

審判の醍醐味は？と聞いて、即座に「高校生と同じ土俵に立って感動を共有できること。」と話してくれた杉本さん。長年、審判に多くの時間を費やしていますが、これまで、それを苦勞と感じたことはないそうです。「好きでやっていることなので、大変とは思いません。ただ、家族には随分淋しい思いをさせてきたかも…。高校球児たちは、いろんなことを犠牲にして野球に取り組んでいる。だから、私も彼らの努力に対し、精一杯応えていくだけです。」球児たちの真剣な姿を前に、「自分のミスによって試合の結果が左右されないように。」杉本さんはいつも肝に銘じているそうです。

何か打ち込んでいる姿は、人の心を打つものです。杉本さんは、審判を通じて子どもたちの姿を見守っています。「最近の子どもたちは、何かに挑戦するという気持ちが少なくなってきたような気がします。若い時に何かに打ち込めるものを探してほしい。その体験が大人になって必ず役に立ちます！」杉本さんは話します。

高校野球の審判を続けて25年

すぎもと のぼる
杉本 登 さん

中学・高校で硬式野球、社会人で軟式野球を経験。地域の草野球で審判をしているうち、その魅力に引きつけられ、審判員の道に。山口県高野連岩柳地区副審判長、日本野球連盟中国地区審判員。束荷在住、53歳。



体力の続くかぎり審判員を続けていきたい

今、杉本さんは、若い審判員の育成・指導にも力を入れています。「審判員も全体的に高齢化していると感じます。審判に興味がある方は、ぜひ0820(48)3517(自宅)まで連絡をください。野球経験の有無は全く関係ありません。むしろ未経験の方が野球の審判には向いているかもしれません。」体力の続く限り、審判員をしていきたいと話します杉本さん。これから夏本番、高校球児たちの熱戦の中で、杉本さんのコールが響き渡ります。

編集後記

取材先では皆さんに市広報の取材中と一目でわかっていただくため、左腕に緑色の腕章をつけています。その腕章を目にされると、時には声をかけてくださる方もあります。「これはなんの撮影？」「それはデジカメ？」といったようなことを聞かれることがほとんどですが、行事や施設に対する感想、意見などをお聞きすることもあります。建物の中だけで仕事をしていると、市民の方とお話しする機会が少ないため、貴重な体験をさせてもらっているなと感じます。これからも緑色の腕章に気づかれたら、みなさん、気軽に声をかけてください。(N)

